

1. **課題名**

重症喘息に対する治療実態と臨床経過の調査 ー前向き観察研究ー

2. **担当科 申請者**

呼吸器内科 阿部 岳文

3. **研究期間**

倫理委員会承認日から 2024 年 6 月まで

4. **目的**

喘息加療にも関わらず症状の持続した「重症喘息」では、吸入ステロイドでは完全に制御できない気管支での炎症が持続していると考えられるが詳細なメカニズムは不明であり、その解明をおこなうために実態を調査する事を目的とした。

対象：喘息のコントロールのために吸入ステロイドを含む定期治療を受けていて呼吸器もしくはアレルギー専門医のもと重症喘息の診断を受けている患者さん。

5. **利用又は提供する試料・情報、提供方法**

試料・情報：患者情報、患者背景、血液、呼吸機能、質問票、診療録等

提供方法：電子配信、郵送

6. **研究代表者**

浜松医科大学 第二内科 須田 隆文

7. **倫理審査委員会**

本研究の実施については 2020 年 2 月 20 日に当院医学系研究等倫理審査委員会（迅速審査）にて承認された。

<当施設の研究責任者（相談窓口）>

所 属： 静岡市立静岡病院 呼吸器内科

研究責任医師： 阿部 岳文

電話番号： 054-253-3125（代表）

<研究に関する資料の入手や閲覧・問い合わせ>

相談窓口： 静岡市立静岡病院 臨床試験管理センター

e-mail： chicken2@shizuokahospital.jp